

★ 佐原高校だより

こんにちは！「佐原高校だより」（通称：佐高だより）では、佐原高校での高校生活についてお伝えしていきます。

スポーツ大会が実施されました！

グラウンドに笑顔の花が咲きました！

9月25日（水）、27日（金）の2日間にわたって、佐原高校のスポーツ大会が実施されました。25日は時々降る雨のために室内競技を中心に実施しました。26日はグラウンドコンディション不良のため1日順延、27日は「世界中の青空を集めたような」好天の下で各種目の決勝、部活対抗リレー、クラス対抗リレーなどが実施されました。

星輝祭と同様にスポーツ大会も生徒が中心になって運営します。各クラスの体育委員は夏休み明けから準備を開始し、大会当日も運営に携わりました。また、運動部の部員も各競技の会場設営や審判などを行い、大会運営を補佐しました。

開会式での工夫を凝らしたパフォーマンス、競技をスムーズに進行するための取り組み、1日順延になったことへの臨機応変の対応、閉会式に間に合わせるための短時間での得点集計などなど、生徒たちの活躍がスポーツ大会を支えてくれました。

25日、雨天中断のあと競技再開のために懸命にグラウンド整備をする生徒たちの姿は感動モノでした。



選手宣誓



体育委員によるパフォーマンス



競技再開に向けて懸命の吸水



てるてる坊主くん
たちも大活躍？

佐原高校は110年の伝統を礎にさらなる発展を目指します。

A Heartwarming Story!

こころが届けてくれた一冊の本！

9月27日校長先生あてにオーストラリアの風景写真集が届きました。同封されていたのは英語の手紙と日本語の手紙。

英語の手紙は船旅で日本を訪れたオーストラリアのご夫妻が書いたものでした。彼らは今年の4月に成田に宿泊し、犬吠埼に電車で向かいました。その電車の中で出会った本校1年生の男子たちが、学校で習った英語で懸命にコミュニケーションをとり、目的地まで案内してくれた親切さに感動したそうです。

ご夫妻は「Sawara」という名前だけをヒントに感謝の気持ちを表そうとしました。

日本には「Sawara high school」が2校あり、ネット検索すると最初に出てくるのは福岡県立早良高等学校。日本語の手紙は早良高校の事務の方が書いたものでした。小包を開封した早良高校の方は、同封されていた写真に写っていた駅名の看板と制服の校章から検索し、その小包が千葉県佐原高校宛に送られたものであると気づきました。早良高校の方の心遣いで小包は本校に届き、写真に写っている生徒が本校生徒であることが判明しました。多くの人の心遣いが届けてくれた1冊の本は、佐原高校の図書室に大切に飾られています。



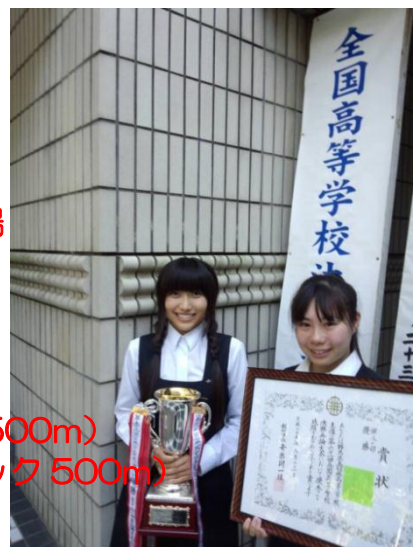
部活動結果報告！

弁論同好会

石井 優亜さん（佐原中出身）
方波見 咲江さん（北浦中出身）
全国高等学校決勝弁論大会出場
石井 優亜さん 優勝
団体 5位

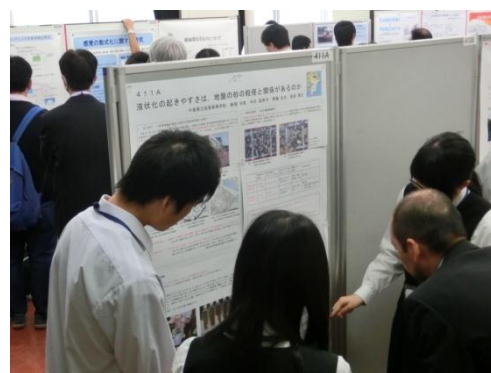
カヌー同好会

巨 和菜さん（小見川中出身）
県新人戦優勝（女子カヤック500m）
関東選抜大会3位（女子カヤック500m）



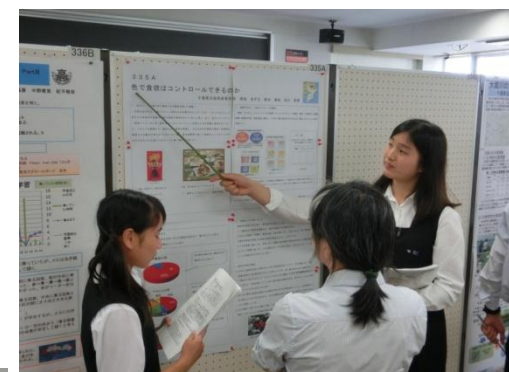
千葉大学でポスター発表をしました！

9月28日（日）、理数科2年の生徒たちが、課題研究の成果（前期までの中間成果）を千葉大学でポスター発表しました。他の高校の生徒さんや先生方、千葉大学の先生方が多数発表を聞きに来ました。



←「液状化の起きやすさは、地盤の砂の粒径と関係あるのか」

「色で食欲はコントロールできるのか」→



←「食物による体色変化の観察 ザリガニを用いて」

